

DX研究データを相互活用した 新たなスマートアグリシステムに関する取り組み

(准教授・伊藤仁久, itoh_k@nara.kindai.ac.jp)

Research Area

<附属農場>

- ・農家が抱える柑橘栽培上の課題をヒアリング
- ・栽培画像、気象、土壌データの継続的採取
- ・農業ロボ、スマート農機のフィールド実証試験
- ・AI選果機を用いたみかん選果のDX化

<情報学部>

- ・附属農場で採取したデータに基づくビッグデータの創生
- ・栽培管理アプリやスマートグラスの開発

<理工学部>

- ・ビッグデータに基づく機械省力化の検討
- ・農業ロボ、スマート農機の開発

附属農場



データ採取
(ビッグデータ創生)



フィールドでの実証
(テスト&調整)

情報学部



栽培管理アプリ
(栽培の効率化)



スマートグラス
(新規就農者への
栽培アシスト)

理工学部



農業ロボ
(自動果実収穫)



アシストスーツ
(軽労化)

※画像はイメージです

Recent Activities

- 精油30種の終末糖化産物(AGEs)産生抑制およびチロシナーゼ阻害効果, アロマテラピー学雑誌 24(2), 14-20, 2023.
- Effective Utilization of *Citrus unshiu* Plant Waste Extracts with Lipase Inhibitory Activities, *Journal of Plant Studies* 10(2), 1-7, 2021.